県知事表彰受賞

朗読ボランティア「すばる」 朗読を通して届けたい。心を育む贈りもの

子ども達が自然と手を挙げ 声を出し、参加できる 楽しいひととき

２カ月に一度の「おはなしのくに」。12 月 9 日は、クリスマスの飾り付けを行って、季節にぴったりの絵本の読み聞かせを行いました。マジックや英語の本、パネルシアターも子ども達には大人気！

月に一度の定例会にて。「あれしたらいいね！」「こんなのはどう？」と前向きな意見を出し合いながらプログラムが決まっていきます

猿島小学校から届いたお礼の冊子（平成 28 年）

全小学校で読み聞かせ活動を行っています。写真は静小学校にて

県知事表彰の報告に来庁した「すばる」の皆さん

参加者の声

★旭町
大島明日香さん、蒼介くん

初参加でしたが、子どもも楽しめているようでした。「僕は本が大好きだから全部楽しかったです」

★五霞町
松本愛菜さん、珠來くん、理穏くん、斎生くん

はじめて参加しました。子ども達は、魔法の双眼鏡を使ったパネルシアターがいちばん楽しかったようです。

平成 28 年 12 月に行われた境町身体障害児父母の会クリスマス会での読み聞かせの様子。クリスマスソングに合わせたブラックパネルシアターの美しい光に子どもたちも大喜びでした

子ども達の笑顔のために

朗読ボランティア「すばる」は、昭和61年に発足し現在23名で活動しています。活動内容が評価され過去にも厚生労働大臣賞などを受賞していますが、今回「県知事表彰」という名誉ある賞を受賞されました。

「すばる」の活動は、小学校の先生が退職後、自分たちの経験を子どもたちに還元したいという思いから始まりました。発足当初も20数名で約30年間、会員数は20数名を維持しています。当時、境町には、高齢者向けの文化活動はあっても、子どもたちに向けた活動はありませんでした。そのため、古河市で朗読活動を行っていた方を講師に迎え、2年間にわたり指導を受け、朗読ボランティアとしての技量を高めていきました。当初「境町朗読奉仕会」という団体名でしたが、固い印象のため、約20年前にみんなで改名案を出し合って「すばる」となりました。「すばるの改名案を見たときに、これだって思ったの！　すばるって、天の星でしょ？　高いところを目指す雰囲気があっていいじゃない！」と語るのは、活動歴なんと30年の酒井基子さん。

視覚障害者の方へ テープのプレゼント

発足当初より行っている活動のひとつに、毎月発行される「広報さかい」を45分～60分のテープに録音し音声でお届けする「声のたより」の取り組みがあります。こちらは年齢制限はなく、視覚障害者の方やご希望の方にお渡ししています。掲載されている内容を読むだけでは聞く人は楽しくないと考え、わかりやすいように要約したり、途中で音楽を流したり、と様々な工夫をして作り上げています。

そのほかの活動は、２カ月に１度境町中央公民館で楽しい絵本の読み聞かせや大型紙芝居などを行う「おはなしのくに」、町内全小学校での本の読み聞かせ、老人施設や境特別支援学校での活動、障がいを持ったお子さんをお持ちのご家族が車で移動するときのサポートとして、オリジナルのＣＤをお渡しする「おはなしのおくりもの」です。敬老の日には、75歳になられた方に「75年の歩み」をまとめたＣＤのお渡しもしています。読み聞かせの時間は、15分間だったり1時間だったり、場所によって異なります。本を1冊読んで終わる場合もありますし、マジックだったり英語の本を読んだり、パネルシアターだったり、基本の読み聞かせだけではなく、様々なアイデアや特技を生かした構成が魅力です。

やれる人が やれることを

活動を通して、読み聞かせを行う場所も増えてきました。働いているメンバーもいるので、個人に負担がかかりすぎないよう、やれる人がやれることを行っています。発足当初よりもめごとはいっさいなく、自分の意見をしっかり持ち、発言できる環境です。「私は4年ほど前に入りましたが、みなさん前向きで本当にびっくりしました。どのメンバーもマイナスなことは言わないし、サバサバしています。私は英語塾の講師なので、入会当初に英語の読み聞かせをしたいと伝えたら、快く引き受けてくれました」と大塚明子さん。みんなが友達のような、アットホームな雰囲気の「すばる」さんです。読み手も聞き手も一緒になって笑ったり歌ったり、会場がひとつになる素敵な空間でした。

次回「おはなしのくに」は、１月20日（土）14時～15時で開催されます。場所は境町中央公民館です。親子で楽しむ絵本や大型紙芝居などあっという間の楽しい1時間。3歳以上のお子さんはどなたでも参加できますので、ぜひお気軽にお越し下さい。

活動を振り返って

★活動歴 30 年
酒井基子さん

いい仲間に恵まれ、あっという間に 30 年

昭和 62 年 4 月に東京から移住し、専業主婦になりました。それまでも朗読活動を行っていたので、町の活動を知りすぐに入会しました。「今度、これやらない？」と言うとみんなが賛同し、真剣に考えて取り組んでくれる、いい仲間に恵まれて楽しく活動でき、あっという間に 30 年経っていました！

★活動歴 27 年
池田利佳さん

子育て中でも働いていても無理なくできた

結婚を機に移住し、すばるに入ったことで場所や人など様々な出会いがありました。子育てに関して先輩の方が多かったので、広い心で見守っていただき活動をサポートしていただきました。あまり参加できなくなっても「できることだけでいい」と言っていただき、続けていてよかったと思います。

★活動歴 23 年
小野瑛子さん

特技を生かし、子ども達の歓声がやりがいに

教師を退職し、すでに先輩が活動していたこともあり、自分にも読み聞かせであればできると思い入会しました。読み聞かせの前に、町の講座で習得したマジックを披露すると、子ども達がリラックスするのが伝わってきます。子ども達の歓声を聞くととってもうれしくなります。

★活動歴 17 年
枝史子さん

続けることでできた様々なつながりに感謝

当時子どもも幼く専業主婦でした。社会的なつながりがないと視野が狭くなると思い、ボランティア活動を始めました。続けることで様々なつながりができ、自分の活動が何かの役にたっているというのはやりがいがあります。子どもの成長を喜んでもらえる環境もとてもありがたく感じています。